

# 湖畔 第103号

平成24年 2月発行

## 介護老人保健施設 レイクビューさめうら

TEL 0887-82-0117 FAX 0887-82-2898



## 平成24年 新年会

1月11日(水)레이크ビューさめうらでは大豊町永潤神楽の皆様のご訪問をいただき、毎年恒例の新年会を行いました。

はじめに施設長の挨拶があり、全員で1月1日の歌を歌い、続いて永潤神楽の皆様が詩吟、神楽、獅子舞を次々に舞いを披露してくださり、新春のすばらしい催しに会場は感動につつまれました。

ご訪問下さった皆様ありがとうございました。参加して頂いた入所者のみなさんに喜んでいただき良い1年の始まりになったと思います。

ち囲うがかた 所しちんがんが日 だて紙きど年をえう いにん親で作れ最をミ  
ま炉な二つ。結でたがと、ないご結、よ風れ、二かるき夕ま替ぞをした初休ツ土大筒  
し裏る人たで婚す。、ね夫がてろ婚洋。船い正回けとび飯しわー見たてとのまマ佐正井  
たでけ。もし。歩材えと大程かは裁学をな月のて硬飯はたつて。くこ子ぬ夕町、八  
。芋ん寝夫新て い料。なら度ら十を校買着はコ食くは、。て心一暑れるろ供働、南  
や御るはし二ダ飯と役い人 二持一人で程き歳、卒てをてジま食か、五に私い、にとき梶、川  
ン食き場生で、時ち良は気度合のミ業く縫もンしべいひ 生っ農きい川の干で  
ゴベ以へ活金 間寄か男長位い頃シしれっ楽様たれうえ のて業でま小誕両し家  
をと外勤は毘 位りっ前いのが、ンてるてしの。たち飯 こいのもし学生親柿は  
串いはめ思羅 の皿たが人自あ親をもんくみお白もは、 ろまと寒た校しの作農  
にて一家っ様 さ一緒にたへ 大理一っできにしで物。新たののはしき らたろと同あし、と、  
しとでは以お 大川でとた家ま四ていがおし。と飯ないび 飯遅けで生、。一雨、  
て言す同上参 焼わ。いにりに 村祝隣。はり歳はま好姫い母きはいん飯 のくにもは父二人降畑  
焼わ。いにりに 村祝隣。はり歳はま好姫い母きはいん飯 のくにもは父二人降畑  
なて畑の兼行 がもで娘ねき 切て所嫁業し上いたただ気駄夜け月熱すし とくのにでたのけ。っ分、鍋、い  
ら：遅とがま 待。そ弟多し うまたくたみ性ど のし、て、茶冷と 伝母か両い なの事

### 人生点描

連載第四十三号

入所利用者

筒井 壽萬子様 九十一歳



自宅でご主人と一緒に



孫・ひ孫さんに囲まれて

立起とれ遭外かな行お行の大にい私見にたたし 持まとりおい  
つきーない出っりくりっ弟変なにも送泣ら。た子つし、飯っ頃間  
てたといにやた、こまてはでる解想るき深一。供てたーやたやも  
い。音ー行外り又としお陸しとるいとそ刻無前が来。手ダらっな  
たーがとき泊ま、もたり軍たた。はきうに事日産てそ伝ン腹てく  
こ急す帰まのた召あ。までよだで同おななににまくのっゴがく妊  
とにれりし許、集り夫し中。たもじ互言る勤はれれ後ちを減るん  
も許”のた可行がまはた国夫だ一。い葉。ま二てまもや出るん  
あ可夫足。がっあし朝。の、涙人おのはこり人すし再るしもで実  
りがががー出たりた倉三朝弟がに互目何れがまでぐた々ーてんす母  
ま出帰重こたり、。へ人鮮二出ないをーがす神で。にとくじ。が  
すたっこれとととで行のへ人てるの見つ最よ社し。にぎ十れやー二  
。たっがの、もき息、に。とて言後うへた り日まけほ時  
ー！た最連線半二、子下もで涙い領わとにお。飯間し！り間  
と”こ後絡り年ヶそをの招もがたきな気ー参夫 や位たーやか  
雨ととにが返く月こ常弟集姑出い合かにとりに ら毎。と！け  
のい。なあしら位かにはが達るこっつな。に召、日産懐腹て  
中つ夜るれまいでら心海来は。とたたる二行集 ダ来まかに誰  
夫も中かばし戻除南配軍ても夜は。。。人きが ンてれら子も  
が飛ーも必たら隊方にしに、っ、夫皆互でま来 ゴくるにがい  
びこ知ず。なにへて 中と横互もでいいしま をれ ぎ な

ての中筒 全かいた 平よしねてし人肩ちまでで供 よ言り姑あとてまとたた頃あ  
いの中筒 全かいた 平よしねてし人肩ちまでで供 よ言り姑あとてまとたた頃あ  
ま心井 覚てごとはは育。ーり。おがあたむ。次のにもー悲ましたを橋けと姑、和  
すとさ えいくも不遇児大とや開ら狭当がはー々後見かーしせたっがつのでを達一二  
。なま してま普あ思ごを仕しあきんいた、女産、えけ番みん。た、な所し告が人十  
っは いす通る議しし事ばも直。ら一男でま夫るらかはでけよ夢いまたげ仕座年  
てい な。のけなまなをらうつ実続んまもれもまれわ深しどうのので。ま事っラ  
穩つ いで夫れんしが終くーた母くろた女結ま役でないくた、でよ歩迎間しかてジ  
やも んも婦どでたらえは今頃もとう、も構し場、いか、。中、うきえもたら聞オ  
か笑 ていでそす。、た言度にも気に女同、た勤随状っ誰誰の、で、にな。帰きか  
に顔 すつつすれ。 得よわは待うのーかじ結。務分態たとも義、。私行くーつまら  
楽をし絶 意うれ男望、毒と！ー構女を時がのものが弟泣、はき夫までし天  
そや う夫仲と だでとの来がだ一とし、続間続に口悲はき、後まがあ来た皇  
うさ ががは 洋嬉うね男なっん人可ん女けがきーをし帰な体かし帰、て。陸  
にず 死んい婦 裁ししえのくてだば愛ど、ま必、と聞きつが中らたっそ戦闘下  
い 過、 んだ訳ケ をかてー子な祝んあが女し要立泣かまてらつ。てう争きの  
つ ぐ皆 だのでン しっ大ーがっつ変男っ思、たでちいなしく歩力い夫きーが終お  
子 さの のはもカ がでび子まい言つもくをの、たれりっが事た抜歩子し言わっ葉  
れ話 かわなし らすでとれまうてばれし男子。た、た、はこけき供 っつたが

